

抜けをしました。利用者さんは桜に夢中になりながら桜に軽く触れてみたり、立ち止まって下から見上げてみたりと、普段作業所では見る事のできない利用者さんの姿をみる事ができました。

南門でトイレ休憩をすませてから中門へと戻ったのですが、引き続き吉本の芸人さんによるパフォーマンスが開かれており、今度は、あの「もずやん」が他のスタッフと共演しており、フラフープをまわしていました。私が一番驚いたのは、ボールのような球状のものに人が乗れるほどの板を乗せ、その上に「もずやん」が乗ってうまくバランスをとっている芸でした。いわゆる大道芸とよばれる物で、利用者さんを含め周りの観衆達は次々と披露される芸に思わず息を吞んでいました。

芸が終わると、閉会時間も近づいてきましたのでお茶菓子をいただいて、お礼を伝えて造幣局を後にしました。

今回の桜の通り抜けは、雨の予報で天気が心配されましたが、雨が降る事なく、少し肌寒くもありましたが、造幣局の桜のパワーにそのような憂いも吹き飛ばされ、皆で楽しむ事ができました。

最後に大阪市手をつなぐ育成会から今年もこのような素晴らしいイベントにご招待いただき、ありがとうございました。



### ヘルプマークの取り組みが大阪市でも始まります

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としていることを周囲の方に知らせることで、援助や配慮を得やすくなるよう作成されたマークです。

平成24年10月から東京都において実施されて以降、その取り組みは全国へ広がりを見せており、近畿圏においても平成28年から取り組まれており、同年4月からは京都府で、7月からは和歌山県で、10

月からは奈良県で導入が始まりました。

今回、大阪府が平成29年6月から導入することになっており、大阪市内各区においてもヘルプマークストラップの配布が始まります。

皆さんの身近に外見からは分からなくても援助や配慮が必要な方がおられましたら、ヘルプマークの趣旨をご説明いただき、ヘルプマークストラップを希望された場合は、お住まいの区の保健福祉センター(障がい福祉担当窓口)をご案内いただきますようお願いいたします。



### 活動報告(4月16日から5月15日まで)

活動日	内容
5/2	大阪市障がい者施策推進協議会 障がい者計画策定・推進部会(大阪市府所)
5/10	第35回スポーツフェスタ2016大阪 理事会

### 大阪市育成会会員だより

#### 《レクリエーション(本人活動支援)について》 ボウリング教室

6月は休会です。

#### 《会員向け学習会のお知らせ》

- ・日時: 6月15日(木) 13:00~14:30
- ・場所: 社会福祉センター 301会議室
- ・テーマ: 「人権について~児童虐待~」
- ・講師: 常務理事 村江 昇 氏